

平成 22 年 度

新見市男女共同参画基本計画

にいみ男女共同参画プラン 実施計画・実績書

総務部企画政策課

基本目標Ⅰ あらゆる分野への男女共同参画の促進

重点項目-1 政策・方針決定過程における男女共同参画の促進

(1) 行政における女性の参画促進

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|---|---|------|
| 審議会等への、女性委員の登用を積極的に進めるため平成22年度までに、女性委員の平均登用率の目標値を30%に定める。また、職員の任用、管理監督者への登用および職域拡大を図り、能力開発のための研修機会の充実を図る。 | <p>○女性委員がいない審議会の解消 各種団体・組織の長がその職に就いているケースが多く、その長が男性である場合が多いため、女性の委員がいない審議会がある。また、専門知識を有する者等女性の人材不足の場合もある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審議会等における女性委員の比率 24.0% (平成23年4月1日現在) (前回(平成22年度4月1日時点)は25.1%) | 関係各課 |
| | <p>○能力ある職員の登用を積極的に行うとともに、女性の活躍の場の確保に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員状況(平成23年4月1日現在) 市職員517人・・・うち女性職員169人 女性比率32.7% ・管理職状況(平成23年4月1日現在) 管理職166人・・・うち女性管理職45人 女性比率27.1% | 総務課 |

(2) 企業、地域団体等における女性の参画促進

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|---|--|-------|
| 男女共同参画社会に関する情報提供を行い、方針決定の場に男女共同参画の考えが浸透するよう、また、女性の能力発揮のための積極的取り組みへの働きかけを行う。 | <p>○少年団活動において、女性指導者の割合(平成21年度は10.1%、平成22年度は10.3%)、女性事務局の割合(平成21年度は18.9%、平成22年度は18.4%)はほとんど変化がないものの、女性の積極的な発言や行動が増えてきた。</p> <p>○体育指導委員会ではニュースポーツの指導、ニュースポーツの紹介ビデオ撮影などに、女性が積極的に意見を述べるとともに実践に加わり成果を挙げた。</p> | 生涯学習課 |
| | <p>○市政懇談会「市長とフリートーク」を市内5か所で開催した。女性の参加もあり、市政について意見や提案を発表する機会を持つことができた。</p> | 企画政策課 |

重点項目-2 家庭生活と地域社会への男女共同参画の促進

(1) 家庭生活における男女共同参画の促進

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|--|--|--------------------------|
| 男女が共に職業生活と家庭生活との両立ができるようにする、という観点に立った広報活動を推進するとともに学習機会を提供する。 | <p>○幼児クラブ交流事業等において、親子で参加できるイベント等を計画し、実施に際しては父親の協力、参加を促した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て元気フェスタ：約600人参加 (ゲーム、工作等を通して交流を図った。) ・とらまる人形劇団：約100人参加 (親子で人形劇を楽しみ、共有する時間を持つことで、親子の絆を深めた) <p>○親子ふれあい事業として、保育士、幼稚園教諭による手遊び講座やコンサートを開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て応援フェスタ：810人参加 (保育士等の手遊び講座や人気デュオ(ケロポンズ)のコンサートを実施し、親子の絆を深め、子育て力の向上を図った。) <p>○公民館事業において男性料理教室・グラウンドゴルフ大会等を開催し、男女が共に学び活動できる体制の実現、男女共同参画の意識づくりを行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性料理教室開催数：5公民館で8回 ・グラウンドゴルフ大会開催数：8公民館で11回 ・男女共同参画社会講座開催数：1公民館で1回 | <p>こども課</p> <p>生涯学習課</p> |

(2) 地域社会における男女共同参画の推進

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|--|--|-------|
| ボランティア活動やNPO活動など社会活動、公民館活動など地域活動へ男女がともに参画できるよう情報提供や、参加を推進する。また、賢い消費者の育成や環境保全活動への参画推進、相談体制の充実を図る。 | <p>○スポーツ少年団や地域の青少年育成団体等の会議等で男女共同参画の意義や考え方を広報するとともに、子どもの料理教室などの行事を開催し、親子で男女共同参画社会に向けての意識づくりを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども料理教室開催数：4回 <p>○男女が協力して地域の美化活動へ取り組む体制づくりを図った。</p> | 生涯学習課 |

重点項目-3 国際化社会に対応する男女共同参画の推進

(2) 異なる文化を認め、多文化共生をめざす意識づくり

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|----------------------------------|--|--------------------------------------|
| 異文化理解のための講座・交流機会の充実や国際理解教育を推進する。 | <p>○公民館事業で英会話教室、中国文化講座等、異文化への理解を深めるための行事を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流関係講座開催数：1回 <p>○新見市国際交流協会による国際交流ふれあいデイ等を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流ふれあいデイ参加者数：市民44人 外国人46人 <p>○中国語講座、韓国語講座、英語講座を各6回無料で開催し、受講者が異文化交流を深めた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講者数：各講座15人程度 <p>○小学校全学年でALTを活用した週1時間の「外国語活動」、中学校全学年で週1時間の「英語表現」の授業を実施した。</p> <p>○幼稚園においても、ALTを派遣して国際理解教育を推進した。</p> <p>○新見市小中一環英語教育の研究を推進するために、新見第一中学校区の小中学校を研究指定校にして、各教職員の資質向上を図った。</p> <p>○ALTと各地域団体等の交流を実施した。</p> | <p>生涯学習課</p> <p>総務課</p> <p>学校教育課</p> |

基本目標Ⅱ 男女共同参画社会に向けての意識づくり

重点項目-1 男女共同参画の視点での社会制度・慣行の見直し

(1) さまざまな機会と方法による啓発活動の充実

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|--|--|-------|
| 固定的な性別役割分担意識や男性優位の考え方を払拭し、男女共同参画の視点に基づいて職場・家庭・地域における慣行を見直すようあらゆる機会と方法を活用して啓発を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ○男女共同参画講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・「男女共同参画出前講座」 約50人参加 ○男女共同参画社会づくりフォーラム開催 <ul style="list-style-type: none"> ・平成23年2月12日開催 約220人参加 ○広報紙、ホームページ等による広報・啓発活動 ○男女共同参画情報紙「りぼん」発行 <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年8月、平成23年2月 年2回発行 ○男女共同参画プラザでは、各種情報を収集し閲覧や、図書、ビデオの貸出を行っている。 <ul style="list-style-type: none"> ・図書 262冊 ビデオ・DVD 60本 | 企画政策課 |

(2) 市職員・教職員に対する研修の充実

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|--|--|---------------|
| 市職員等への研修や啓発、情報提供や、組織内の制度や慣習を男女共同参画の視点で見直す。 | <ul style="list-style-type: none"> ○相談員向けの各種研修に男女共同参画プラザの相談員を積極的に派遣した。 ○来客、会議等のお茶くみ、退庁時の清掃等についても手の空いたものが行い、また、紙コップ、ペットボトル等の利用が増加し、女性のみが行うことはなくなっている。職場内の慣行の見直しや性別役割分担意識もかなり改善してきている。 | 企画政策課 関係各課 |

重点項目-2 男女共同参画を推進するための教育・学習の充実

(1) 学校等における男女平等教育の推進

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|---|---|-------|
| 学校教育を通じて、個人の尊厳、男女平等に関する教育の推進と学習機会を提供する。 | <p>○県教育委員会主催の「人権教育研修会」に参加し、研修報告等を各校で行い、研修内容の周知を図った。</p> <p>○新見市教育研修所主催の「人権教育研修会」を実施し、市内各幼・小・中学校から多くの教職員が参加した。</p> <p>○人権教育担当者および管理職等で、各校の人権教育の見直しを行い、人権教育推進の基盤づくりを実施した。</p> <p>○小・中学校では、12月の「人権週間」で、人権尊重やいじめ撲滅の標語等を作成することで、児童生徒及び教職員の人権意識の高揚を図る取組を実施した。</p> | 学校教育課 |

(2) 社会における男女平等を推進するための学習の充実

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|---|--|--|
| 生涯を通じて、個人の尊厳、男女平等の意識を高め、多様化するニーズに対応した学習機会の充実をはかり、グループ・団体等のネットワーク化を推進する。 | <p>○公民館での人権講座を開催した。 ・開催数1回</p> <p>○産婦・新生児・乳児については、ほぼ100%保健師が家庭訪問を実施し様々な相談にあたった。</p> <p>○ひよこクラスを年6回、乳幼児健診を月5回(延べ60回/年)実施した。(個別ブラッシング指導、栄養指導、生活指導、臨床心理士による相談)</p> <p>○BABYすくーる(6~8か月児)を年4回実施した。(コンビニ受診の予防、流行している病気についての小児科医師からの講話、離乳食の集団指導及び試食、育児相談)</p> <p>○あひるクラス(育児支援教室)を月1回実施した。(母と子、母親同士、子ども同士の交流、保健師・臨床心理士による個別相談)</p> <p>○乳幼児健診等については、特に参加勧奨はできなかったが、父親の参加の割合も増えている。</p> <p>○「ステップアップ講座」3回開催 延べ56人参加</p> <p>○男女共同参画プラザを活用し、学習機会や交流機会および活動の場所の提供を行った。</p> <p>○男女共同参画プラザに相談員を配置し、さまざまな相談に対応している。また、専用電話も設置している。</p> | 生涯学習課 健康づくり課 企画政策課 |

基本目標Ⅲ 男女共同参画のための働く環境の整備

重点項目-1 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保

(1) 労働に関する法律・制度の周知

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|--|---|-------|
| 労働基準法、男女雇用機会均等法など労働に関する法律や制度などを周知徹底する。 | ○厚生労働省が定める男女雇用機会均等月間において、市報、ホームページ、パンフレットの配布等により、周知および情報提供を行った。 | 商工観光課 |

(2) 女性の能力発揮への支援

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|------------------------------------|--------------------------------------|-------|
| 資格取得、技術取得の機会を充実し、女性の能力活用について啓発を行う。 | ○市報にいみ等でウイズセンター主催のキャリアアップ講座等の周知を行った。 | 企画政策課 |

(3) 女性の妊娠・出産に関する健康管理対策の促進

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|----------------------------------|---|--------|
| 女性が働きながら安心して子どもを産むことができる環境を整備する。 | ○母子手帳交付に合わせて、「母性健康管理指導事項連絡カード」を配布し、事業者へ妊娠や出産に関する健康管理の重要性について周知を図っている。 | 健康づくり課 |

(4) 多様な働き方の支援

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|---------------------------------------|--|-------|
| 女性に多いパートタイム労働者や、起業を希望する女性に対して情報を提共する。 | ○窓口等にウイズセンター主催の各種セミナーのチラシを配布し、市報にいみ等を通しての情報提供も行った。 | 企画政策課 |

重点項目-2 家族経営的な職業における男女共同参画の確立

(1) 農林業および自営の商工業者における男女共同参画の推進

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|--|--|-----|
| 家族経営協定の普及を図り、家族経営的な職業に従事する女性が各種委員会の委員や、団体等の役員に参画できるよう支援し、また、権利が確保されるよう施策を推進する。 | <p>○家族経営協定推進地区を設定し、研修会、実践農家の活動発表、先進地視察等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族経営協定締結数 28戸 <p>○認定農業者ニュース(年2回発行)での啓発を実施している。(新見市担い手育成総合支援協議会、新見農業普及指導センター)</p> <p>○認定農業者を対象に家族経営協定推進パンフレットの配布している。</p> <p>○「新見 農と地域を考える集い」を開催した。</p> | 農林課 |

重点項目-3 男女の仕事と家庭・地域生活の両立支援

(1) 多様なライフスタイルに対応した子育て支援の充実

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|--------------------------------------|---|------|
| 保育サービスの整備および在宅の乳幼児も含めた子育て支援策を検討実施する。 | <p>○無認可保育園等への助成・支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無認可保育園(8か所)へ21,002千円、幼児クラブ(10か所)へ901千円、放課後児童クラブ(6か所)14,162千円 <p>○一時保育、延長保育、休日保育等の多様な需要に応える保育サービスの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一時保育年間利用延べ人数779人 ・延長保育年間利用延べ人数668人 ・休日保育年間利用延べ人数44人 <p>○発達障害児と診断された児童の各教室への支援や個人相談を実施した。</p> <p>○子育て支援センターで育児相談、出前保育を実施した。また、市内4か所で子育て広場を開設した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センターおよび子育て広場年間利用延べ人数17,083人 <p>○子育て支援センターでの支援活動と保育子どもと保護者向けのお楽しみ会や保健師が毎月参加し健康に関する指導、発達相談などの子育て支援、来所、電話による育児相談を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援センター 年間利用延べ人数 3,597人 開設日182日 ・開催イベント等 <ul style="list-style-type: none"> おたのしみ会 年間37回開催 参加延べ人数 749人 音楽コンサート等 年間10回開催 参加延べ人数 213人 | こども課 |

(2) ひとり親家庭等の自立支援

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|------------------|--|------|
| ひとり親家庭等の自立を支援する。 | <p>○各制度(児童扶養手当、医療、就学貸付等)の紹介や情報提供することにより、自立支援を行った。</p> <p>・平成22年度新規登録 60件</p> <p>○母子自立支援員による窓口および電話相談を行い、各機関との連携を図りながら支援を実施した。</p> <p>○新規ひとり親家庭へ「新しい生活を始めるためのガイドブック」を配布し、各制度の紹介や情報提供を行った。</p> | こども課 |

(3) 仕事と育児・介護の両立のための雇用環境の整備

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|---|--|-------------|
| 育児・介護休業法の定着促進と、仕事と育児や家族の介護を両立させるための環境を整備する。 | <p>○育児休暇・介護休暇取得者の取得期間・復帰時期については原則本人希望により行っている。</p> <p>○関係各課と連携を図りながら、各種制度の紹介や情報提供を行い、仕事と家庭の両立のための支援を実施した。</p> <p>○「子育てガイドブック」の作成、配付した。</p> <p>○安心子ども基金(地域子育て創生事業)を活用し、育児不安を解消するための冊子「子育てホームドクター」を作成し、就学前児童のいる家庭に配付した。(3000部作成)</p> | 総務課 こども課 |

(4) 介護支援体制の充実・整備

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|----------------------------|--|-----|
| 介護保険、介護サービス等の在宅福祉施策を充実させる。 | <p>○身体障がい・知的障がい・精神障がいにかかわらず、障がいのある人が必要とするサービスを利用できるように審議した。</p> <p>・審議会対象者数 44名 ・審議会開催数 11回</p> <p>○寝たきりや認知症高齢者を在宅で介護している介護者へ介護手当(月額1万円)の支給や介護用品の給付による経済的負担の軽減を図った。</p> <p>・介護手当給付 受給者316人 32,140千円 ・介護用品給付 延べ44人 1,677千円</p> <p>○新見市障害者地域活動支援センターに障害者自立支援員5名を配置し、相談業務を行った。また地域住民とリクリエーションを行い、交流の場を提供した。</p> | 福祉課 |

基本目標Ⅳ 男女の人権が尊重される社会づくり

重点項目-1 メディアにおける人権の尊重

(1) メディア・リテラシーへの取り組み

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|-----------------------------------|--|-------|
| メディア・リテラシーのための広報活動や講座など学習機会を提供する。 | ○新見市のホームページに男女共同参画コーナーを設け「新見市男女共同参画まちづくり条例」、「男女共同参画プラン」、「新見市男女共同参画情報紙りぼん」等を掲載して啓発に努めている。 | 企画政策課 |

(2) 行政刊行物等の表現における男女平等の推進

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|--------------------------------------|------------------------------------|-------|
| 市が作成する刊行物等については、男女共同参画社会の視点に立って作成する。 | ○庁内、広報公聴委員へ、性にとらわれない表現の周知徹底を図っている。 | 企画政策課 |

重点項目-2 女性に対するあらゆる暴力の根絶

(1) 女性に対する暴力の発生を防ぐための基礎づくり

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|---|---|--------------|
| セクシャル・ハラスメント防止にむけた、広報活動及び防止対策等の環境整備を推進する。 | ○服務規律の中で、セクシャル・ハラスメント防止についても徹底している。また、相談体制についても確立している。 ○県相談窓口を周知した。 ○管理職および教諭が県教育委員会主催の人権教育研修へ参加し、研修を深めた。 ○校園長会等において教職員の服務規律の徹底を呼びかけ、各学校園において教職員に周知した。 | 総務課 学校教育課 |

(2) あらゆる暴力への対策

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|--------------------------------------|--|--|
| DV防止法等関係法令の周知、相談しやすい環境整備、相談機関の連携を図る。 | <p>○男女雇用機会均等法、DV防止法など関係法令について新見市ホームページに掲載し徹底を図っている。</p> <p>○相談機関として、男女共同参画プラザを設置し、相談員を配置している。市報にのみ等活用しながら機会ある毎に周知を行っているが、より一層の周知が必要である。</p> <p>・開設日時 水曜～金曜 10～18時(祝日、年末年始を除く)</p> <p>○必要に応じて福祉関係部署、警察署、女性相談所等と連携している。</p> <p>○母子自立支援員による平日の相談業務の実施している。</p> <p>○相談機関の連携を図り、パンフレット等により相談窓口の周知を実施している。</p> <p>○社会福祉事務所、家庭児童相談員、母子自立支援員が連携し、自立支援に役立つ情報を提供した。</p> <p>○高齢者虐待防止に関する情報交換、関係機関との連携を図り、広報・啓発活動に努めた。</p> <p>○虐待防止アドバイザーの助言・指導を受けて早期の支援方針を決定し的確に対応を行った。</p> | <p>企画政策課</p> <p>社会福祉課</p> <p>介護保険課(地域包括支援センター)</p> |

重点項目-3 生涯を通じた健康等の支援

(1) 性と生殖の健康・権利に関する意識の浸透

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|--|--|-------|
| 性と生殖に関する健康/権利の概念浸透のための、広報活動や学習機会の提供、青少年に対するHIV/エイズ等の正しい知識の普及を図る。 | ○HIV/エイズ教育は小・中学校において、薬物乱用防止教育については中学校において実施した。 | 学校教育課 |

(2) 生涯を通じた健康増進対策の推進

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|-------|--------|-------|-----|--------|-------|------|--------|-------|------|--------|-------|----------|-----|--|-------|--------|-------|-----|--------|-------|------|--------|-------|-----|--------|-------|---------------|
| <p>全ての市民が健康で、明るく、いきいきと安心して暮らせるよう、健康教育、健康相談、各種健(検)診等を実施し、正しい知識の普及と検診受診率の向上を図る。</p> | <p>○各市民センターを中心に集合総合検診(健康診査、結核・肺がん、胃がん、大腸がん、前立腺がん等)を実施した。</p> <p>○市内の医療機関で個別総合検診(健康診査、結核・肺がん、胃がん、大腸がん、前立腺がん等)を実施した。</p> <p>・各種検診受診者数と受診率(人：%)</p> <table border="0"> <tr> <td>特定検診</td> <td>2,499人</td> <td>38.5%</td> </tr> <tr> <td>胃がん</td> <td>2,760人</td> <td>20.1%</td> </tr> <tr> <td>健康診査</td> <td>1,725人</td> <td>23.9%</td> </tr> <tr> <td>大腸がん</td> <td>4,965人</td> <td>36.1%</td> </tr> <tr> <td>健康診査(若年)</td> <td>88人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前立腺がん</td> <td>1,519人</td> <td>28.9%</td> </tr> <tr> <td>肺がん</td> <td>5,637人</td> <td>41.0%</td> </tr> </table> <p>○健康教育、健康教室の内容にロコモティブシンドロームの概念を取り入れ、ロコモ体操等の普及を図った。</p> <p>○妊娠届出に伴う母子健康手帳の交付は本庁及び各市民センターなど保健師が配属されていないところでも行っているため、保健師が面接できていない妊婦は電話等により聞き取り等を行い妊娠中の不安への対応を行った。</p> <p>母子健康手帳交付件数 210件</p> <p>○妊婦・乳児の異常の早期発見のために受診無料券の交付を行った。</p> <p>・妊婦・乳児検診無料券の交付件数 228件</p> <p>○高齢初妊婦・若年妊婦等のハイリスク妊婦については、電話・訪問等により相談対応を行った。</p> <p>・高齢初妊婦 11件 若年妊婦 4件</p> <p>○乳がん・子宮がん検診を集団・個別検診で実施。マンモグラフィ検査は集団のみ実施だったが、個別でも実施できるようになった。</p> <p>・受診者数と受診率(人：%)</p> <table border="0"> <tr> <td>子宮がん</td> <td>2,039人</td> <td>21.6%</td> </tr> <tr> <td>乳がん</td> <td>2,309人</td> <td>24.4%</td> </tr> </table> <p>○市民自ら生活習慣を見直し、食習慣の改善や運動習慣の定着等ができるように各種健診の充実並びに健康相談や健康教育健康教室等での指導が必要である。</p> <p>○新見市の高齢化率は35.2%と高く、骨疾患等が多い状況である。</p> | 特定検診 | 2,499人 | 38.5% | 胃がん | 2,760人 | 20.1% | 健康診査 | 1,725人 | 23.9% | 大腸がん | 4,965人 | 36.1% | 健康診査(若年) | 88人 | | 前立腺がん | 1,519人 | 28.9% | 肺がん | 5,637人 | 41.0% | 子宮がん | 2,039人 | 21.6% | 乳がん | 2,309人 | 24.4% | <p>健康づくり課</p> |
| 特定検診 | 2,499人 | 38.5% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 胃がん | 2,760人 | 20.1% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 健康診査 | 1,725人 | 23.9% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 大腸がん | 4,965人 | 36.1% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 健康診査(若年) | 88人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 前立腺がん | 1,519人 | 28.9% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 肺がん | 5,637人 | 41.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 子宮がん | 2,039人 | 21.6% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 乳がん | 2,309人 | 24.4% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(3) 高齢者・障害者等の健康と社会参加の促進

| 施策の内容 | 22年度実績(課題) | 担当課 |
|---|--|------------|
| <p>老人クラブ活動支援、高齢者・障害者の自立支援サービスの整備・充実、バリアフリー、ユニバーサルデザインの啓発および普及を図る。</p> | <p>○新見市老人クラブ連合会および単位老人クラブへ健康づくり(グランドゴルフ大会等)を支援するための助成を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ連合会 2, 130千円 ・単位老人クラブ(97クラブ) 5, 692千円 <p>○高齢者の自立および社会参加を促進するため、住宅改修助成、外出支援サービスおよび生きがい活動支援通所事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住宅改修助成事業(37件) 10, 427千円 ・外出支援サービス(18路線) 7, 690千円 ・生きがい活動支援通所事業(自立デイ) ・6施設 延べ3, 419人 12, 397千円 <p>○新見市障害者地域活動支援センターのPRパンフレットを作成し配布した。</p> <p>○10月8日にまなび広場にいみで新見福祉フォーラムを開催した。</p> <p>○自立支援協議会幹事会、部会を随時開催した。</p> | <p>福祉課</p> |

